※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)標準生物基礎演習 A	単位数	１単位	年次	３年次前期
使用教科書	高等学校　生物基礎（数研出版）						
副教材等	大学入学共通テスト対策　改訂版つかむ生物基礎（浜島書店） 二訂版ニューステージ生物図表（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この講座は、1 年次に学んだ基礎知識を確認しながら、大学入学共通テストで求められる一連の理解と応用力を育てることを目的としています。講義形式で、単元ごとに段階的に学習します。
・基本的な生物用語などを復習した上で授業に臨みましょう。授業では、実際の問題解決に向けた考察問題に挑戦していきます。

2　学習の到達目標

・生物現象について基本的な概念や原理・法則を理解する。
・基本的な知識や法則を応用し、グラフの読み取りや実験の考察など科学的な思考、分析する力を養う。
・各自が主体的で粘り強く学習に取り組む態度、見通しをもって振り返りを行う態度、積極的に学習を調整する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身につけている。	自然の事物・現象の中に問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身につけている。	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物の特徴	生物の特徴 遺伝子とその働き	a:基本問題を、時間内に回答することができる。 b:問題を正しく読み取り、回答する。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査	授業プリント 実験プリント
	ヒトの体内環境の維持・生物の多様性と生態系	神経と内分泌系による調節 免疫 植生と遷移 生態系とその保全	a:基本問題を、時間内に回答することができる。 b:問題を正しく読み取り、回答する。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。	定期考査 小テスト	定期考査	授業プリント 実験プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度